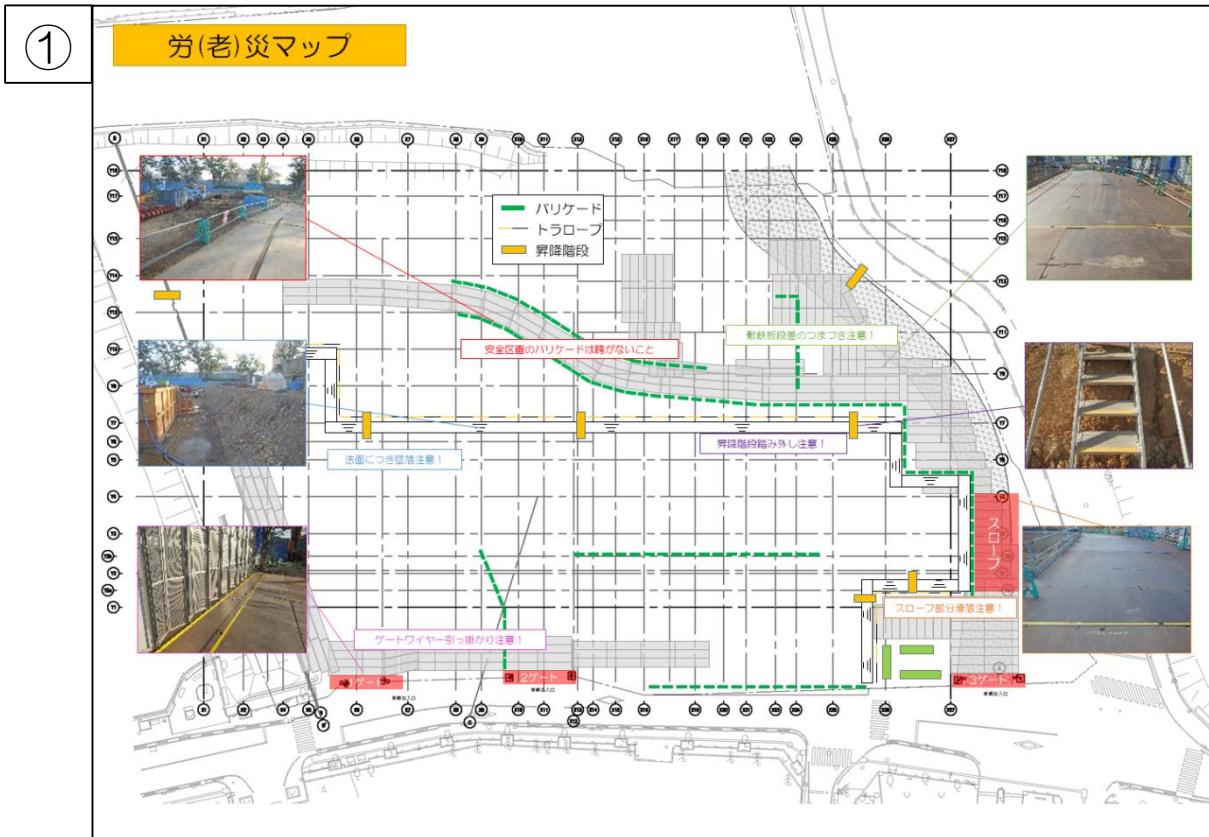


# 場内の危険見える化 ～労(老)災マップと労(老)災予防情報～



② 労(老)災予防情報

**事例と対策（転倒・墜落・転落）** 現状起こり得る事例を抜粋

- 敷鉄板の段差につまずく → 段差に黄色スプレーをしてあるので、歩行に注意しよう
- 昇降階段での踏み外しによる転落 → 段差に黄色テープを貼付してあるので、手摺を持って昇降しよう

転倒して骨折や捻挫するなど、不慮災害が多く見られます。足元をよく確認し、つまずきや踏み外しを予防しましょう！

**事例と対策（体調不良・病気）** 現状起こり得る事例を抜粋

- 朝礼後に気分・体調悪化 → 少しでも調子が悪ければ、早期に休憩のこと（職長or職員にご連絡ください）
- 警備中に熱中症になる → 長時間継続の作業を避け、搬出入車輛がない時にこまめに休憩する
- 高血圧による脳出血発症 → 薬を服用している場合は怠らず、定期的に検診を受ける

**近年の労働災害の内訳**

転倒・墜落・転落	26%
体調不良・病気	26%
飛来・衝突・接触	15%
切創	11%
扶まれ・巻き込まれ	10%
交通事故	6%
その他	6%

**転倒・墜落・転落の内訳**

段差等でのつまずきが多い!	24%
雨の日は特に滑りやすいです。転倒しないようにすることが第一ですが、転倒して物に当たるなどの2次災害がないよう、資材やゴミの整理をしましょう!	22%
その他	10%
その他	7%
その他	6%
その他	4%

**体調不良・病気の内訳**

熱中症や病気を引き起こすことが多い!	29%
体調悪化のケースは、コンクリート打設中や警備の方に多く見られます。長時間継続しての作業は避けましょう!	28%
その他	15%
その他	10%
その他	8%
その他	4%

写真： 労(老)災マップと労(老)災予防情報



写真： 場内掲示板貼付状況

- ① 労(老)災予防情報の内容を踏まえ、場内の危険箇所をマップを用いて注意喚起している。
- ② 過去5年間の高年齢労働者に特化した労働災害を統計したグラフを用い、当作業所で当てはまる危険をピックアップ。
- ③ 対象となる55歳以上の高年齢労働者に集まっていたいただき、随時説明会を開催している。